

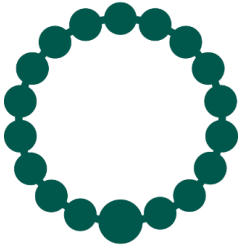
# 三条別院のご案内

MONTHLY NEWSLETTER FROM  
SANJO-BETSUIN 2026. 5

Tel 0256-33-0007 E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp HP <https://sanjobetsuin.or.jp>

## 三条別院に想う

佐々木 智裕 氏 (第10組行通寺)



今回このお話を頂いてから、果たして私はいつから別院の行事に参加してきたのだろうかと思いを思い出してみますと、一番古い記憶では10歳の時、2002年の全戦争犠牲者追弔法会まで遡ります。得度をしたばかりで何もわからずに供灯供華にて、「ちょうど同じ歳くらいの子」と二人で供灯をしたと記憶しています。お互いに蠟燭の持ち方が悪かったのでしょうか、ずっと蠟が手に垂れて「あつい、あつい」とつぶやきながら執行した覚えがあります。またその後は春のこども奉仕団に参加し、夜に騒いでスタッフの人に怒られ、別院の貯金箱を割ってしまった記憶もあります。あの時はすいませんでした。

今現在は先にも書いたように主には子ども奉仕団の今度はスタッフとしてお手伝いさせていただいております。私が子どもの時に接していたスタッフの方が二手三手先を読みながら子どもたちのことを見守っていたのだということが身に染みて感じると同時に、私個人のこうしたい、もっとできたのでは、という課題に追われております。



思えば、ことあるごとに別院にお邪魔しているいろんなご縁を知らず知らずのうちに頂いてきたことを確認させられます。先日の奉仕団で一緒に班の担当になったスタッフの方が私と同年の方でしたが、なんとこの文章を書くため引っ張り出した全戦争犠牲者追弔法会の写真にその方が写っていました。あの時一緒に供灯をした「ちょうど同じ歳くらいの子」と20年ぶりに再会して、一緒に班の担当になったのです。その時は気づきませんでした。大人になって形は違えど、またこうして別院でお会いできた、一緒に仕事ができる。こういうご縁は別院でしか味わうことのできないものではないでしょうか。

人と出会うご縁をいただく、人と出会う喜びをいただける。出不精の私にとって別院とは「ご縁の場」でありつづけてほしいと願う大切な場所です。

○次回の「三条別院に想う」は、

宮田 素樹 氏 (名古屋教区教化センター事務長) よりご執筆いただきます。

【今月のトピック記事】  
春の別院奉仕研修&定例法話を  
慶讃特別事業・教学研究会と共同開催

# 5月6日 ピックアップ

基本どなたでもお参りいただけます。  
詳しくはホームページ及び案内チラシをご覧ください。  
行事報告は基本はホームページで別院だよりでは不定期で行います。



**春の別院奉仕研修**  
5月13日(水)

開会式 9時30分  
清掃奉仕 10時~12時  
お昼 12時~13時30分  
ご法話 13時30分~16時30分(座談あり)  
法話講師 藤場 俊基氏(金沢教区常讃寺)

年に2回の大規模清掃奉仕!どなたでも、ご参加いただけます!

①清掃奉仕しやすい服装をご用意ください。  
②草刈り機をお持ちの方は持参してください。  
③お昼のお弁当は、別院でご用意します。  
④お申し込みは5月8日までです。  
わからないことがありましたら、三条別院の松浦までご連絡ください。  
三条別院電話番号 0256-33-0007 Mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

## ▼春の別院奉仕研修・定例法話(慶讃特別事業)

藤場 俊基 氏(金沢教区常讃寺)  
5月13日(水) 春の別院奉仕研修開会式 9時30分  
清掃奉仕 10時~12時 昼食 12時~13時30分  
法話 13時30分~16時30分(座談あり)

毎月13日闍如上人のご命日にあわせて定例法話会を開催しております。  
今回は慶讃特別事業・教学研究会と共同開催で日程を拡大しています。  
講題:「親鸞は何を開いたかー真宗開頭ー」

【清掃奉仕について】午前中に庭講を拡大し、「春の別院奉仕研修」を開催します。今回は境内地の草刈りや落ち葉の清掃を行いますので、ぜひご参加ください。

- ・草刈り機をお持ちの方は持参してください。
- ・お弁当を用意しますので5月8日(金)までにお申し込みください。  
※法話からの参加も可能です。その場合事前申込不要です。

## ▼御命日のつどい

朝倉 奏 氏(第20組金寶寺)  
5月28日(木) 10時から12時 御文三帖目第二通「如説修行・成仏」  
本堂にて日中法要、その後旧御堂にて法話・座談会の場を開いております。

なお前日(27日)はお逮夜法要を13時30分よりお勤めしております。

◆会場 三条別院 本堂・旧御堂

◆お勤め(御命日 日中法要)

文類偈 行四句目下

念仏讃 洵五

和讃 回り口 次第六首

回向 願以此功德

◆今後の講師一覧

6月 倉井 光弥 氏(中越11組養泉寺)

7月 大久保州氏(佐渡組廣永寺)



## ▼御正忌団体参拝の意見募集中!

現在、11月21日から28日の本山御正忌報恩講の別院団体参拝の日程等見直しに向けて、アンケートを実施しております。どなたでもご回答いただけます(無記名可)。ご関心のある方は左記QRコードよりご回答いただけます。



## その他の講座案内&随時募集中

### ○別院声明教室

夜の部 (18時～20時) 昼の部 (15時～17時)

昼の部講師 別院列座 夜の部講師 倉井 光弥氏 (中越 11 組養泉寺)

2月20日(金) [済]・3月23日(月) [済]・4月17日(金) [済]・

6月1日(月)・6月29日(月) (全5回)

昼の部は赤本 (正信偈草四句目下念讚淘三)、日常法務、夜の部は正像末和讚の繰読みです。日程は同朋会館のチラシをご覧ください。

### ○別院書道教室 (東友会)

[毎月第2、第4水曜日 18時30分～20時]

講師 木原 光威氏 (新潟県書道協会理事) 月謝 3,500円 (テキスト代含)

### ○有志の会庭講 [毎月13日]

ご一緒に別院のお庭を整備しませんか? 毎月13日10時から、午後は定例法話を聴聞します。1月と8月は休会です。

【活動報告】会館玄関前の梅の木もそうでしたが、今年の雪の重さにより中庭の松の木が中ほどから折れてしまっていたので、今回はその松の伐採と落ち葉の掃き掃除を中心に作業を行いました。来月は春の奉仕研修に合わせての活動となります。

### ○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

### ○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1人あたり半日 (午前または午後) 500円、1日 1,000円

1泊2日は上記の冥加金に順じて半日 500円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼 列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代 1,000円 ③食事代 ご要望等ご相談承ります。

### ○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。

### ○フードバンクを継続募集中

4月の別院フードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒

14組善照寺、15組光善寺門徒 丸山増雄氏

その他、匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は5月25日(月)です。

### 編集後記

5月22日(金)に名古屋の欲聞座主催で「両眼人法会」が三条別院で行われる。「両眼人」は曾我量深と金子大榮の往復書簡の中で、曾我量深が清沢満之を尊敬して称した言葉でその記録は『両眼人』(春秋社)として残されている。三条別院では2021年に曾我師没後50年に新潟親鸞学会から紹介していただき、長谷正當氏(京都大学名誉教授)からお話しいただき、金子師についても2025年が50回忌ということで、昨年の秋彼岸会に東真行氏(東本願寺出版、元親鸞仏教センター研究員)からお話しいただいた。

欲聞座の皆さんは、毎年、毎年、曾我量深の命日(鸞音忌)で必ず新潟に参拝されていて、特に曾我師について非常な熱をもって学ばれている。それでかえって、私などは、「へえ、曾我量深は立派なのかな」と気づかされる。身近な人のことほど知らないということはよくあることであるが、三条別院として、両師の事績を学んでいくことは、この時代の転換期に仏教の意味をあらためて考え直すためにも必要であるように思う。「両眼人法会」は15:00から18:00まで、懇親会もあるということで、どなたでも参加できます。来ていただける方はぜひ連絡ください。(斎木)



【落ち葉拾い】



【折れた松の伐採】



【チラシは同朋会館に】